⑪特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平2-109827

⑤Int. Cl. ⁵

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成2年(1990)4月23日

B 65 B 43/14 19/20 6902-3D 7609-3E

審査請求 未請求 請求項の数 14 (全10頁)

国発明の名称 包装機械へのブランク装入装置

②特 願 平1-204008

②出 願 平1(1989)8月8日

優先権主張 201988年8月17日30西ドイツ(DE)30P 38 27 916.9

⑩発 明 者 ハインツ・フォツケ ドイツ連邦共和国、デー - 2810 フェルデン、モール

シュトラーセ 64

⑩発 明 者 オスカー・バルマー ドイツ連邦共和国、デー - 2810 フェルデン、プロイ

スイツシュ - エイラウ - シュトラーセ 11

⑦出 顧 入 フォッケ・ウント・コ ドイツ連邦共和国、デー - 2810 フェルデン、シーメ

ンパニー (ゲーエムベ ンスシユトラーセ 10

パニー)

個代 理 人 弁理士 鈴江 武彦 外3名

ーハー・ウント・コン

明 細 書

1. 発明の名称

包装機械へのブランク装入装置

2. 特許請求の範囲

(1)煙草のパック、特にヒンジーリッド型のパック、製造用ブランクのスタックを包装機械に交入する装置に於いて、多数のブランクのが開かれたコンテナー(カセット 21)で、上記スタ かたコンテナーの壁部村、フ垂直壁即ち上の側を保持する如くにしたもの、を特徴とする、機械へのブランク装入装置。

(2)上記カセット(21)が、上記のブランクスタック(22)と共に、コンベヤーによって包装機械(52)に装入され、その区域で空にされ、次に互いにネスチングして積み上げられること、を特徴とする請求項1記載の装置。

(3) 上記カセット (21) の底壁 (25) がオリフィス (37,38) を持ち、これに、多数の空のカセ

ット (21) をネスチングして積み上げるために、 別のカセット (21) の壁部材即ちウエブを通す如 くにすること、を特徴とする請求項1又は2記載 の装置。

(4) それぞれ1つのブランクスタック (22) を 受け入れる多くの室 (23) を作るために、垂直の 仕切りウエブ (26) が隣接する室 (23) の間の上 記底壁 (25) の上に形成され、短辺側ウエブ (29) がカセット (21) の狭いほうの側面に形成され、 長辺側ウエブ (27) が上記仕切りウエブ (26) と 同列にカセット (21) の閉鎖側面 (28) 上に形成 され、又そのコーナーにコーナーウエブ (30) が 形成されること、を特徴とする請求項1から3の いずれか1つに記載の装置。

(5) カセット (21) の底壁 (25) が多数のオリフィス (37) と側面の凹部 (39) とを持ち、ネスチングして積み上げるために、別のカセットの仕切りウエブ (26) が上記オリフィス (37) を通過し、上記短辺側ウエブ (29) が上記凹部 (39) を通過する、如くに設けられていること、を特徴と

する請求項4記載の装置。

(6) 細長い方形の室(23) が方形のカセット (21) の幅方向に伸び、その一方の側面(開放側面24) が開放しており、一方その反対側の長辺側ウェブ(27) がその側部に取り付けられ垂直に伸びる止め部、特に支持板(31) を持ち、これがブランクスタック(22) に当接する如くにすること、を特徴とする請求項5記載の装置。

(7)上記の垂直の支持板(31)がブランク(20)の形状に対応し、特に、台形の断面を持ち、ブランク(20)の側部の三角形即ちテーパーの付いた突起部(32)が上記支持板(31)の斜めの支持面に当接する如くにすること、を特徴とする請求項6記載の装置。

(8)上記仕切りウエブ (26)及び短辺側ウエブ (29)が方形の断面を持ち、上記オリフィス (37)が上記仕切りウエブ (26)に対応した方形をしていることと、上記短辺側ウエブ (29)とコーナーウエブ (30)との間の側面の凹部 (39)が上記短辺側ウエブ (29)の断面に対応していることと、

21c と21d)が、仕切りウエブ (26) の寸法量だけ横方向にずれてネスチングされる如くにすること、を特徴とする請求項 3 から 9 のいずれか 1 つに記載の装置。

(11) 2組の特定のスタックユニット(40.41)が互いにブラグを差し込む如くにして組み合わされ、4つのカセット(21aから21d)からなる1組のユニット(スタックブロック42)を形成し、この場合、上記2組のスタックユニット(40.41)が互いに向き合って置かれ、スタックユニット(40.41)のうちの1つのカセット(21b.21d)の仕切りウェブ(26)が、別のスタックユニット(40.41)のカセット(21a.21c)の別のオリフィス(38)に入る如くにする、こと、を特徴とする請求項10記載の装置。

(12)上記スタックブロック (42)を形成するために互いに組み合わされた上記スタックユニット (40,41)が室 (23)の幅の半分の長さだけカセット (21)の長手方向にずらされ、且つ、180。互いに回されてネスチングされること、

を特徴とする請求項4から7のいずれか1つに記載の装置。

(9)上記オリフィス(37)が上記仕切りウエブ(26)同士の間と、上記仕切りウエブ及び長辺切りカエブ (27)との間と、の底壁面にそれぞれ設けられることと、更に別のオリフィス(38)が室(23)の底壁の長手方向の中心線上に設けられ、上記オリフィス(37)と別のオリフィス(38)とが上記カセット(21)の長手方向に2つの列をなりて配列される如くにすること、を特徴とする請求項4記載の装置。

(10) 2つのカセット (21a と 21b 、 21c と 21d) がスタック・ユニット (40,41) を形成するためにネスチング可能で、これが、1つのカセット (21a,21c) の仕切りウエブ (26) を別のカセット (21b,21d) のオリフィス (37) を介して底壁 (25) の下から差し込み又短辺側ウエブ (29)を対応する凹部 (39) に入れることにより行われ、これにより、長手方向が並列して重なり且つ底壁 (25) が互いに当接するカセット (21a と 21b 、

を特徴とする請求項10記載の装置。

(13)カセット(21)が積み上げ可能で、且つ 積み上げられた状態で横振れに対して保護されて おり、これが特に、ウエブ(短辺側ウエブ29、コ ーナーウエブ30)の頂部の突起(芯出し用凸部35) と、底壁(25)の裏側の対応する凹部(36)とに よって行われること、を特徴とする請求項1から 12のいずれか1つに記載の装置。

(14)上記底壁 (25)の裏側に、保持凹部 (45)が形成されており、これにより、カセット (21)をコンペヤーに、特にボギー台車の材料ホルダー (48)に、確実に載せる如くにすること、を特徴とする請求項1から13のいずれか1つに記載の装置。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、煙草のパック、特にヒンジーリッド型のパック、製造用プランクのスタックを包装機 様に装入する装置に関する。 [従来の技術及びその課題]

一般的に、包装機械は比較的能力の小さいブランクマガジンしか持っておらず、これにはある程度の量のスタックされたブランクしか蓄えることが出来ない。

本発明の主題は、包装設備の外で、特に紙工場で作られスタック積みされて来るプランクを包装機械に運び入れる技術に関する。

本発明の目的は、比較的大量のスタック積みされたブランクを紙工場から包装機械に効率よく運

ク製造工場に戻す。このカセットが包装器械に置かれ、そこで空にされる。この場合、カセットを包装機械の区域に運び込み、包装機械のブランクマガジンの区域で直接空にすることができる。

更に、このカセットは、ブランクの入った状態で積み上げ、例えばパレットに載せて運ぶことが出来るように設計されている。更に、これらはオーバーヘッドのコンベヤーにより包装設備の中に運び込むのに適している。

び込むと共に、これを僅かな手作業で行い得るごとくにする手段を提供することである。

[課題を解決するための手段及びその作用]

この目的を達成するために、本発明による装置は、少なくとも上の面が開放されたコンテナー (カセット)を含み、これにより、次々に並んで配列される多数のブランクのスタックを、その垂直壁又は壁部材で、特にウエブで、側部を保持するごとくにして受け取ることを特徴としている。

本発明の別の特徴により、コンテナー即ちカセットは、空の多数のカセットを互いにネスチングすることが出来、その結果その運搬が容易で、且つ空の状態での保管が狭い場所で行えるように設計されている。

本発明は、ブランク即ちブランクスタックを製造した場所で再使用可能のコンテナーにこれを積み込んだ後、これを使用場所に運び込むことを基本的に考えている。空になったならば、これらを互いにネスチングして(スタック・ブロック)、多数のカセットからなるユニットとして、ブラン

本発明の更に別の特徴は、カセットの設計及び これらを取扱う又は運ぶ装置に関するものである。 [実施例]

ブランク 20を運ぶ装置の主な構成要素はコンテナー即ちカセット 21で、この中に予め作られた、つまりパンチ抜きされた、ブランク 20が積み上げられた形で納められる。ここに説明する実施例は、煙草工場でヒンジーリッド型のパックの製造に用いられるブランクの収扱いに関するものである。この型のパックの代表的設計形状を持ったブランク 20が第3図に示されている。

カセット 21は再使用可能のコンテナーで、ブランク 20の製造工場、即ち紙工場、と包装工場、即ち煙草工場、との間を循環する。紙工場で、カセット 21にブランクスタック 22が積み込まれる。次に、積み込まれたカセット 21が包装工場に適当な方法で、例えば平行に積み上げられた状態で(第4 図参照)運ばれる。包装工場に於いて、カセット 21からブランクスタック 22が抜き出され、空にされる。空になったカセット 21が次に特殊な形で

互いにネスチングされ、空のストックとして小さ く纏まった形で紙工場に戻される。

この実施例に於いては、各カセット 21が 4 つの 空 23からなり、それぞれ 1 束のブランクスタック 22を受け入れる。第 3 図に示すごとく、細長い 空 23が方形のカセット 21の 幅全体に伸びている。 カセット 21への積み込み及び取り出しのために、 空 23は 2 つの面、特にカセット 21の上の面と 1 つの 長手方向の側面即ち開放側面 24とで開放されている。

カセット 21の 荷重支持部材は安定性の良い底壁 25である。この上にブランクスタック 22が 置かれる。室 23を互いに分離するために垂直な仕切り壁 部材がこの底壁 25の上表面に設けられる。この実 施例に於ては、室 23が底壁 25に固定して取り付け られた垂直ウエブによって仕切られている。

隣接する室23の間に、同列に並ぶ2つの同じ大きさの仕切りウエブ26と、底壁25の緑に置かれ且つ上記平面と同列に置かれる長辺側ウエブ27とがある。この場合、長辺側ウエブ27の断面は仕切り

垂直な支持板31が設けられ、これに対して接続31が設けられ、これにりかが31の突出がおけばいかがある。とり、10のではなりができる。とり、10のでは、1

このカセット21はブランクスタック22で満たされた状態で例えばパレット上に積み上げられるように設計されている。これと同時に、カセット21同志の相対的横ずれを防ぐために、積み重ねられたカセット21の噛み合い部分が設けられる。本実

ウエブ26のそれより小さく、特にブランクスタック 22に平行の方向の寸法が小さい。この長辺側ウエブ27は、ブランクスタック 22を保持するために閉ざされているカセットの側面(閉鎖側面 28)に設けられている。

カセット21の短辺側の側面に仕切りウエブ26に対応する短辺側ウエブ29と、長辺側ウエブ27に対応するコーナーウエブ30とが設けられる。外側の室23がカセット21の外側に設けられた上記短辺側ウエブ29及びコーナーウエブ30によってその範囲を限定されている。

上述したウェブ26,27,29,30 は、一方では、室23間の平行な側面上に配列されており、一方では、これらのウェブは室23に対して直交する方向、即ちカセット21の長手方向、に列をなして配列されている

カセット 21の閉鎖側面 28上の長辺側ウエブ 27及 びコーナーウエブ 30がブランクスタック 22を支持 する支持部材を持っている。本例の場合、各長辺 側ウエブ 27の側面及びコーナーウエブ 30の片側に、

施例に於いては、短辺側ウエブ29とコーナーウエブ30との上下の面に堆雌結合する突起が設けられる。図に示すごとく、上記ウエブ29・30の上の端面に円錐形の芯出し凸部35が設けられ、第4図の如く積み上げたとき、これが、対応するウエブ29・30の下側端面の同じ円錐形の凹部36に嵌合する。この部材が、カセット21が積み上げられているときの自己芯出し効果を持つ。

しかしながら特に重要なのは、空のカセットを 互いにネスチングして空間節約的に積み上げることが出来るか否かである。この為に、オリフィス 3 8 とが底壁 2 5 に設けられてしてないらは寸法形状共に仕切りウエブ 2 6 に対けてれるし、カセット 21をネスチングするために、このずれかに差し込むことが出来る。

オリフィス 37及び 38はそれぞれ長手方向及び横方向に 1 線をなして配列されている。底壁 25の線に、特にその短辺側に、短辺側ウエブ 29とコーナーウエブ 39との間に、外に向かって開口する凹部

39が設けられる。その寸法は短辺側ウエブ29の断面寸法に該当している。

オリフィス 37の数とオリフィス 38の数とはそれぞれカセット 21の仕切りウエブ 26の数に対応している。この配置に於いては、オリフィス 37が仕切りウエブ 26の間で平面に設けられ、室 23を仕切っている。隣接する 2 つの仕切りウエブ 26の間の間隔部がオリフィス 37によって満たされている。別のオリフィス 38が隣接する 2 つのオリフィス 37の中間に、つまり室 23の中央に設けられ、カセット 21の長手方向にオリフィス 37と 1 線に並べられる。この結果、カセット 21の長手方向に伸びる 2 列の線上にオリフィス 37と、別のオリフィス 38と、端部の凹部 39とが配列される。

このように設計された2つのカセット21a,21b が横方向にずれて互いにネスチングされ、特に、 1つのカセット21aの仕切りウエブ26が底壁25の 下から、つまり裏側から、第2のカセット21b の オリフィス37を介して案内される。これと同時に、 カセット21a の短辺側ウエブ29がカセット21b の

この場合、2つのスタックユニット40.41 はそれの底壁 25が互いに離れた形でブラグを差し、といって互いに組み合わされる。この時のスタックユニット40.41 は長手方向に室 23の幅の半分だけ互いにずらされた形で組み合わされる。 4分だけ互いにずらされた形で組み合わされる。 2分だけ互いにずらされた形で組み合わされる。 2分だけ互いにずらされた形で組み合わされる。 2分により、スタックユニット40.41 の仕切り ユニット40.41 の対向する底壁 25の別のオリフィス 38に入る(第10及び112のオリフィス 38に入る(第10及び112のカーシャクオロック42として、狭い場所に保管することが出来る。

カセット 21を使うときは、スタックブロック 42 とスタックブロック 40・41 を反対方向に移動させ ることによって分離することが出来る。

仕切りウエブ 26、長辺側ウエブ 27、短辺側ウエブ 29、及びコーナーウエブ 30はいずれも底壁 25の 裏側まで仲びている。特に、この区域に於いて、 凹部 39に入る。 2 つのカセット 21a.21b の仕切りウェブ 26及び短辺側ウェブ 29が横方向に 1 線上に、但し互いにずれた形で、並べられ、 2 つのカセット 21a.21b の長辺側ウェブ 27及びコーナーウェブ 30がそれぞれ他方のカセット 21a.21b の底壁 25に隣接して仲びる(第9図)。 この為には、 2 つのカセット 21a.21b が互いに 1 8 0° ずらされた形で組み合わされる。

上述の如く組み合わされた 1 対のカセット 21a, 21b が 1 つのスタックユニット 40を構成し、これだけで既にカセット 21a, 21b の保管空間が節約されている。

更に、上記のカセット21の設計により、一方ではカセット21a,21bを持ち、又一方ではカセット21c,21dを持つ2つのスタックユニット40,41を互いにネスチングして、4つのカセット、21aから21d、からなる1つのブロック形構造体、即ちスタックブロック42を作ることが出来る。このスタックブロック42を作ることが出来る。このスタックブロック42の外形寸法は個々のカセット21のそれより僅かに大きいだけである。

底壁 25は、上記ウエブ 26,27,29,30 に対応するベベルの切られた頭状の突起 43を持っている。カセット 21がブランクで充満されこれを積み上げる場合は、底壁 25の裏側に付いたこの突起 43が各ウエブの上端面に載る。互いにネスチングされた空のカセット 21、特にスタックブロック 42 (第10図)を積んで置くときは、この突起 43が隣接するカセット 21のオリフィス 38に貫入し、芯出しを行う。

カセット 21は一体に、又好ましくは鋳込み材料、特にプラスチック材料で作られる。本実施例の場合は、底壁 25の裏側に凹部が形成され、一方では、中央凹部 44が長手方向の中心面に伸び、又一方では、保持凹部 45が 1 側に、特に閉鎖側面 28側の縁に形成される。第 1 の凹部 44が 室 23の幅全体に亘って伸び、この中央凹部 44同志の間に設けられた突起 43が止め部の働きをし、特に荷卸し中に、カセット 21の位置決めを行う。

この保持凹部 45 はカセット 21を自動運搬する場合重要である。

包装機械にブランク20を装入するとき、荷が積

まれたカセット 21がオーバーヘッドのコンベヤーの回路、特にドイツ特許出願番号第 p3 8 2 0 7 3 5 . 4号の情徴を持つもの、に誘導される。この以前の出願に於いては、オーバーヘッドのコンベヤーがポギー 白車 4 6 を備え、これが設けられ、これがいりールの包装材料のリールが又はカセット 21のを呼れかを運ぶようになっている。

この目的で、材料ホルダー 48が下向きに開いた 丈夫な運搬腕 49を持っている。その下端部に横方 向に向いた、即ち一方の側に突出した、運搬桁 50 が取り付けられている。この上に運ぶ物品、 特にリール又はカセット 21、が載る。カセット 21 を運ぶ場合で言うと、各運搬桁 50の自由端部に取り付けらた上を向く鼻部 51がカセット 21の保持凹部 45に差し込まれる。これにより、運搬中、運搬桁 50上でのずれが防がれる。

包装機械 52の区域で(第12図)、荷積みされたカセット 21がオーバーヘッドのコンペヤーのボ

ンクスタックを入れるためのカセットの正面図、 第2図は、第1図のカセットの側面図、

第3図は、第1図のカセットをその室と共に示す平面図、

第4図は、ブランクスタックを持つカセットを 積み上げた状態を示す正面図、

第5図は、上記カセットの裏面を示す平面図、 第6図は、コンベヤーの固定具上に載るカセットの正面図、

第7図は、第6図の側面図、

第8図は、4つのカセットをネスチングする過程を示す正面図、

第9図は、第8図の側面図、

第10図は、互いに積まれ、ネスチングされた カセットを示す側面図、

第11図は、第10図の正面図、

第12図は、カセットを運搬処理する装置を持つ包装機械の後面図、である。

出願人代理人 弁理士 鈴江武彦

ギー台車46から第1の垂直コンベヤー53によって受け取られ、下向きに運び下ろされる。このカセット21が垂直コンベヤー53によって機械のコンベヤー54上に集積される。このコンベヤーが包装機械の後ろで、長手方向に走行する。

卸しステーション55の区域で、ブランクスタック52がカセット21から取り出され、引き続きスタックリフター56により上に向かって移動する。これが各プランクスタック22を掴み、上向きに運び、そして機械の上にあるブランクマガジン(図示無し)にプランクスタック22を供給する。

空になったカセット21が更に機械コンベヤー54 上を運ばれ、第2の垂直コンベヤー57に至る。これが空のカセット21を取り上げ、これをボギー台車46に、即ちその材料ホルダー48に運ぶ。

多数のカセット21が連続式オーバーヘッドコンベヤーの荷卸しステーションで手によりネスチングされる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明の1つの実施例による、ブラ

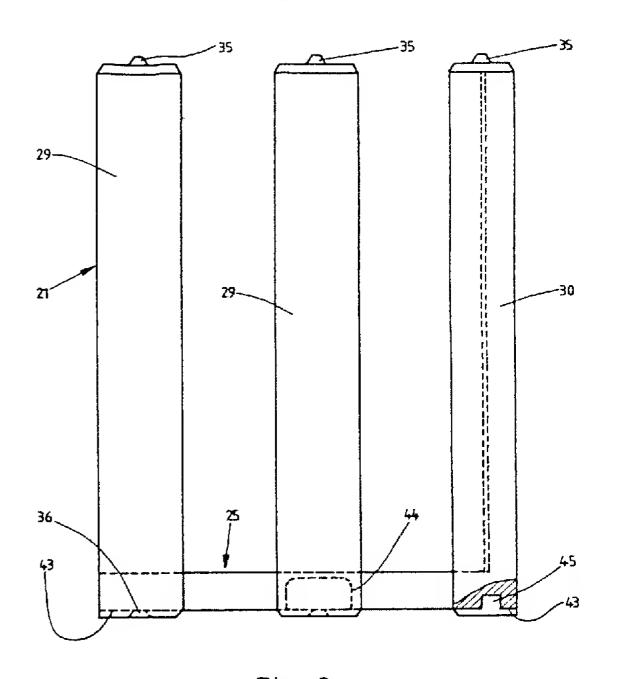
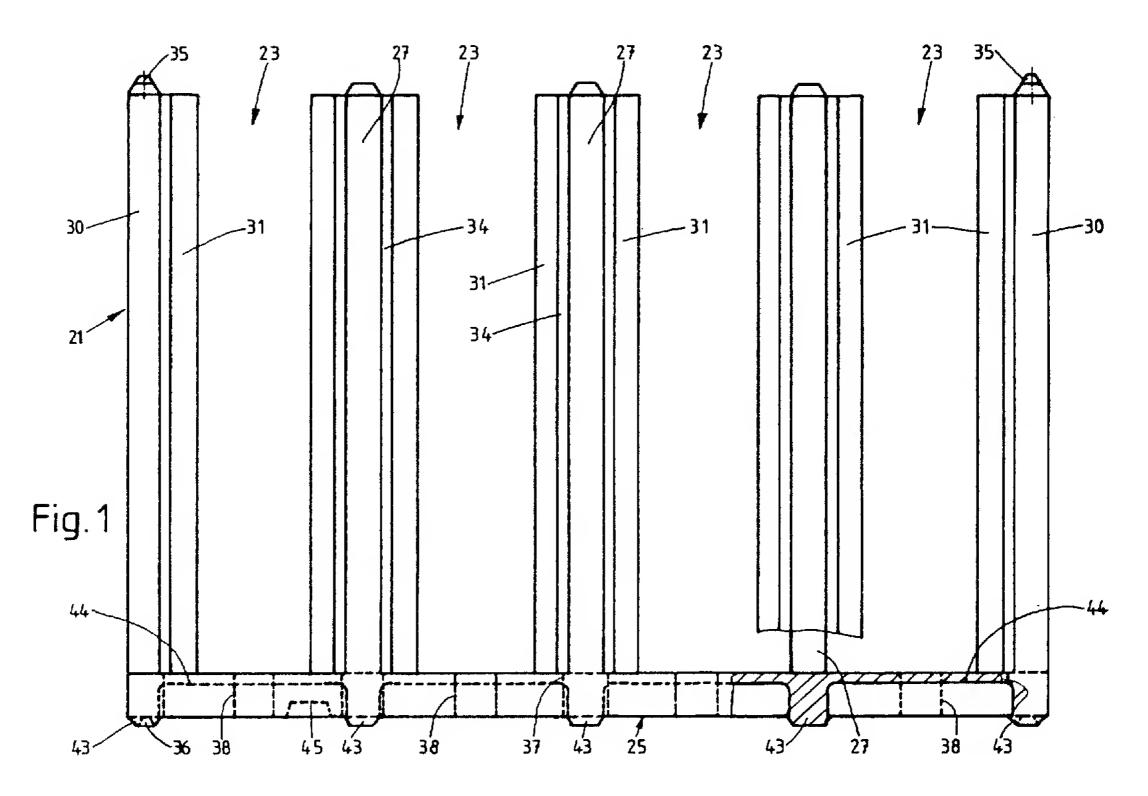
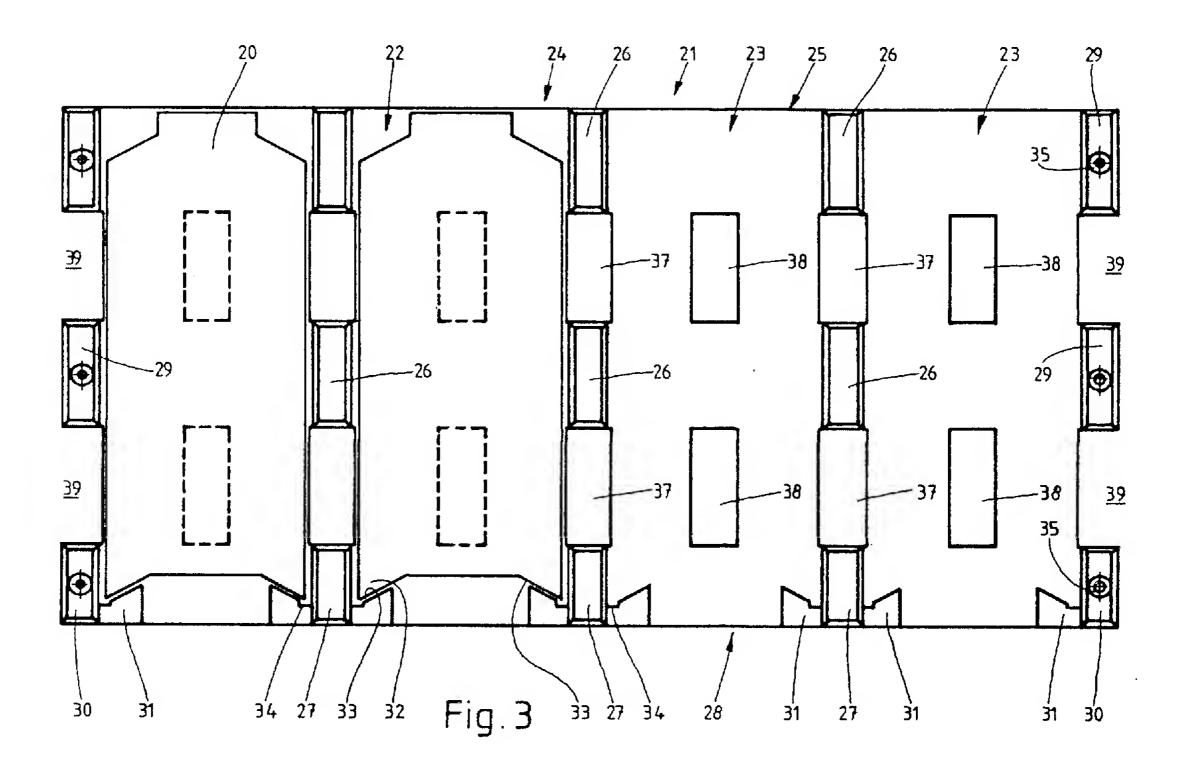
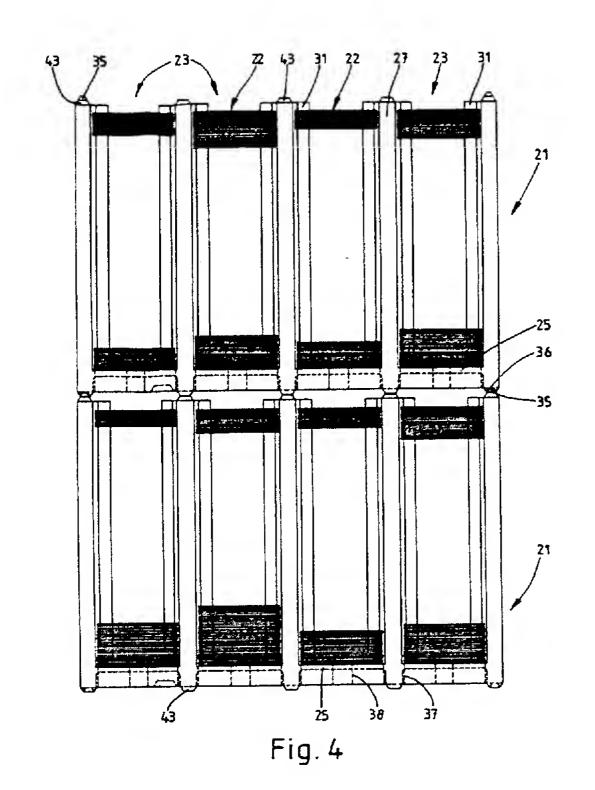
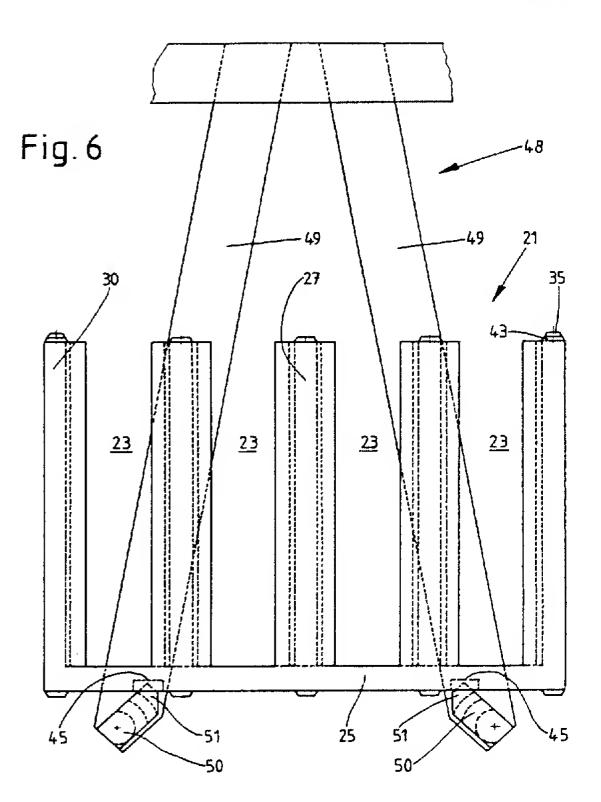


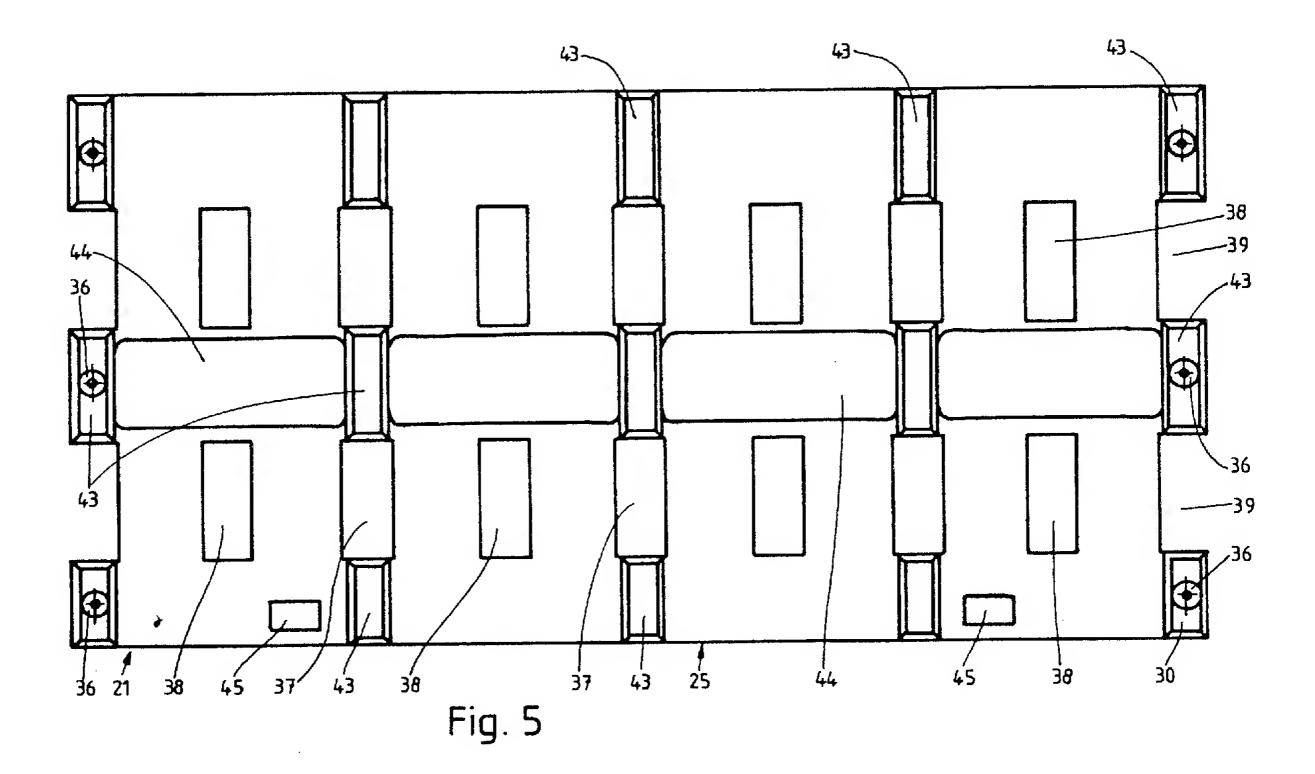
Fig. 2

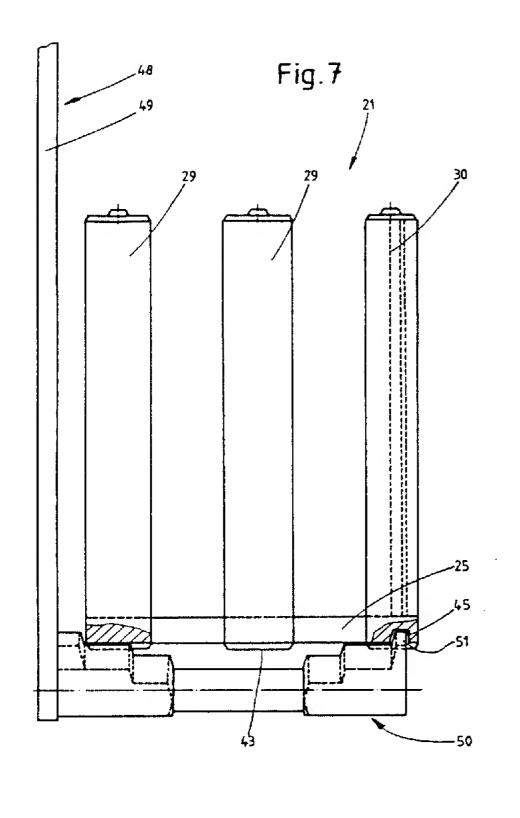


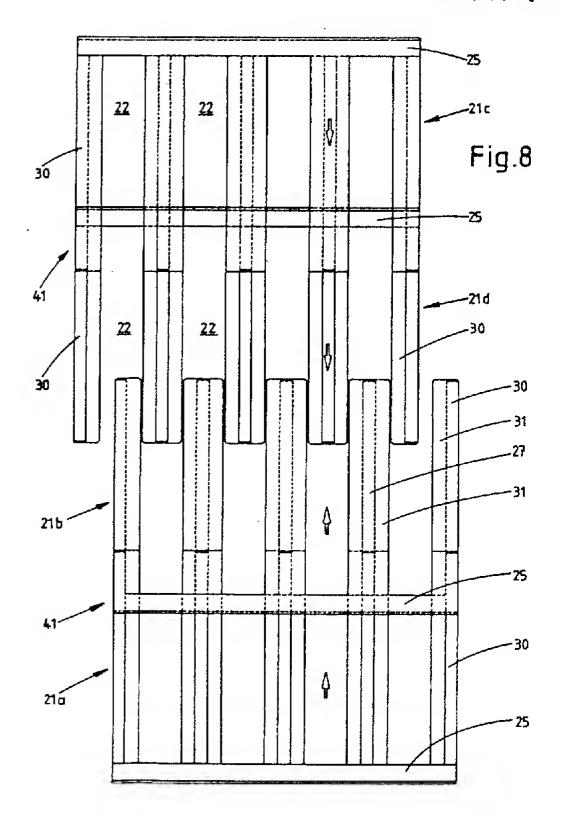


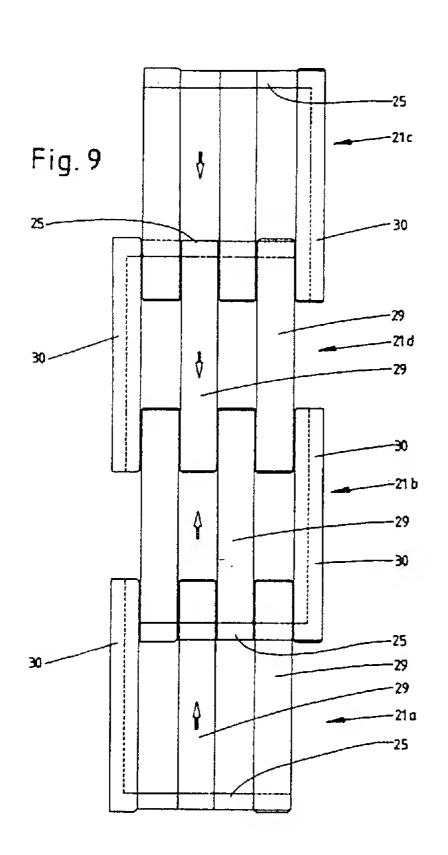


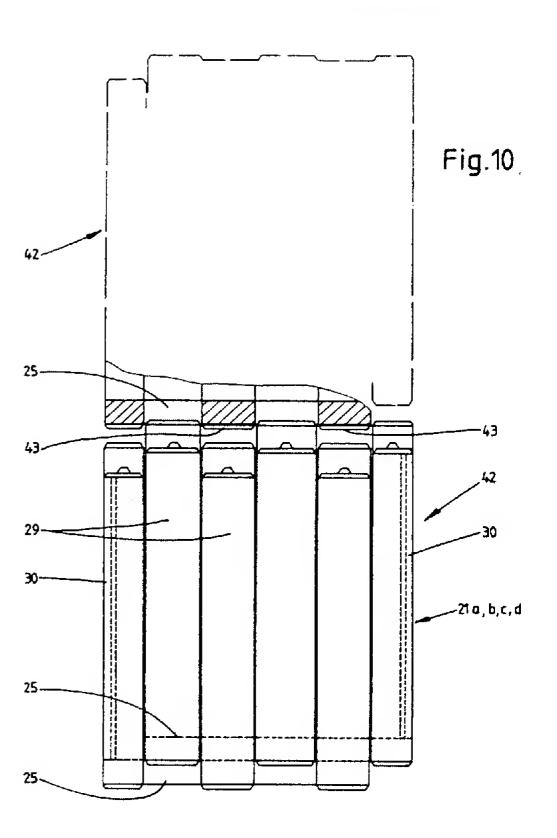


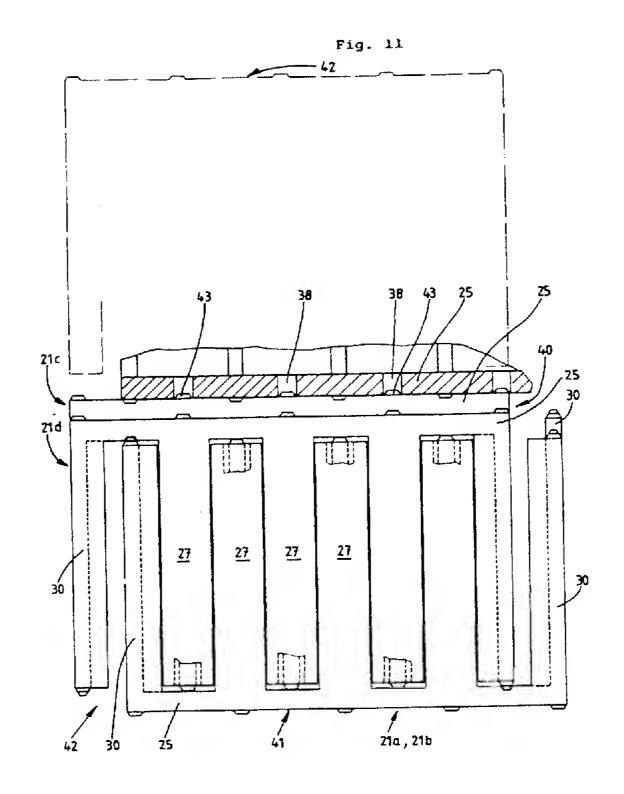


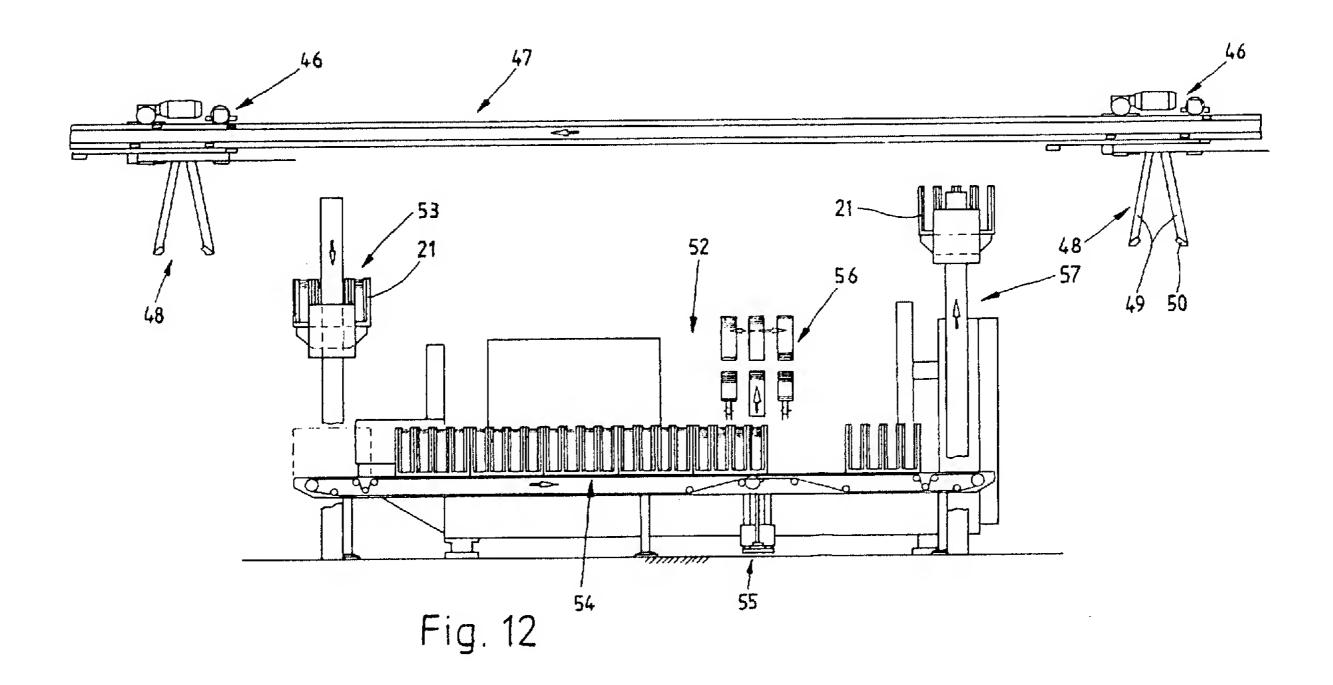












PAT-NO: JP402109827A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 02109827 A

TITLE: APPARATUS FOR FEEDING BLANKS

TO PACKAGING MACHINE

PUBN-DATE: April 23, 1990

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

FOCKE, HEINZ N/A

BALMER, OSKAR N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

FOCKE & CO GMBH & CO N/A

APPL-NO: JP01204008

APPL-DATE: August 8, 1989

PRIORITY-DATA: 883827916 (August 17, 1988)

INT-CL (IPC): B65B043/14 , B65B019/20

US-CL-CURRENT: 53/77 , 53/461

ABSTRACT:

PURPOSE: To efficiently transport the blanks from a paper factory to a packaging machine by a modicum of manual labor by including a container at least an upper face of which is opened, and

receiving a multiplicity of blank stacks in such a manner that their side parts are held by a vertical wall or a wall member, particularly by a web.

CONSTITUTION: A main element of a device for transporting the blanks 20 is a container, that is, a cassette 21, and the premanufactured, that is, punched blanks 20 are stacked in the same. For loading and unloading the blanks to the cassette 21, a chamber 23 is opened at two faces, particularly an upper face of the cassette 21 and one longitudinal side face, that is, an opening end face 24. A partitioning web 26 and a short side web 29 of two cassettes 21a, 21b are laterally arranged on a line while shifted from one another, and a long side web 27 and a corner web 30 of the two cassettes 21a, 21b are respectively extended adjacent to the bottom walls 25 of the other cassettes 21a, 21b.

COPYRIGHT: (C) 1990, JPO